


わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局
清水港湾工事事務所
御前崎港事務所
下田港事務所



テープカットする関係者
左から下村源一・御前崎町長、庄田武・静岡県副知事、早田修一・五建局長、楠田庄一・相良町長

祝 御前崎港女岩地区 水深14m岸壁着工式



挨拶する早田五建局長

御前崎港将来図



テープカットと同時に礎石が沈典された

御前崎港女岩地区水深十四メートル岸壁整備事業の着工式典が、三月二十四日(月)同港建設予定地で、国、県や地元関係者ら百五十人が出席し開催されました。

御前崎港は、駿河湾の入口に位置する、静岡県中西部地域の物流拠点港湾です。近年、港と東名高速等とを結ぶ高規格アクセス道路の整備が進展したことから、その利便性は飛躍的に向上しています。今般、コンテナ輸送の拡大、船舶の大型化に対応するため、コンテナ・石炭・鉄鋼を扱う大水深多目的国際ターミナルの建設に着手しました。

同事業は、平成六年八月に改訂された港湾計画にもとづくもので、運輸省第五港湾建設局が、御前崎港女岩地区に五万トン級の水深十四メートル岸壁四バースを造るもの。今回着工する第一バースは、

御前崎港女岩地区に着手 水深十四m岸壁着工式典開催

延長二百八十メートル、構造はケーソン式耐震強化岸壁となります。第一バースの総工費は約六十億円、第九次港湾整備五ヶ年計画の事業で、平成十二年度の完成を目指すもの。

着工式典は、請負者による安全祈願祭のあと、五建、静岡県、御前崎町、相良町が共同で主催。まず、主催者を代表して早田修一・五建局長及び、庄田武・県副知事があいさつ。橋間元徳・運輸省港湾局環境整備課長と宗彦九郎・県議会議員が来賓として祝辞を述べ、善見政和・五建清水港所長が事業概要を説明しました。

この後、式場背後の護岸で、主催者代表による『礎石沈典』テープカットを行い、出席者が見守る中礎石が投入され、式典が終了しました。

事務所名称変更

清水港湾工事事務所は、大正 10 年 5 月 1 日に内務省横浜土木出張所清水港修築事務所として開設され、昭和 22 年より運輸省の清水港工事事務所となりました。この 4 月より名称が清水港湾工事事務所と変わります。

清水港湾工事事務所として、所長始め職員一同新たな気持ちで港湾行政に取り組んでいく所存でありますので、今後ともなお一層のご協力の程をお願いいたします。



「テクノベイズ」発行に向けて

当事務所では、市民が港を身近に感じ、また理解してもらうことを目的として、清水港及びその周辺の港湾文化を発掘し、その存在を判りやすい形「情報誌」として取りま



とめ、これまでに「ベイズ (平成 4 年度)」、「ナイトビューベイズ (平成 5 年度)」、「エキゾチックベイズ (平成 6 年度)」、「ワンダーベイズ (平成 7 年度)」を発行してきました。

これまでに発行したベイズシリーズは平成 7 年 5 月に日本港湾協会企画賞を受賞するなど、地域をはじめとする広範な方々から好評を博しております。平成 8 年度におきましては、ベイズシリーズの第 5 弾として、清水港を取り巻く港湾文化の中の「科学技術 (テクノロジ、ハイテク)」に焦点を当て、港との係わり

や市民生活とのつながりなどをわかりやすく整理し、取りまとめを行いたいと考えております。

5 月中には新たな「ベイズ」が出来上がる予定となっております。

平成 9 年度 港湾整備事業

☆御前崎港で岸壁 (-14 m) のケーソンの製作が始まる
第 9 次港湾整備五箇年計画の 2 年度目にあたる平成 9 年度の予算が成立しました。

このうち、清水港湾工事事務所が管轄する 3 港 (清水港、御前崎港、下田港) の直轄港湾改修費に 50 億円が計上されています。

平成 9 年度予算では、清水港において外港防波堤を継続して施工します。御前崎港においては岸壁 (-14 m) のケーソンの製作を始めます。また、下田港においてはハイブリッド構造による消波ブロック内蔵双胴型ケーソンの 3 函目の製作及び基礎の築造を行います。

管轄港湾整備事業内容の概要は下表のとおりです。

港湾整備事業

1. 直轄港湾整備事業

(単位:百万円)

港名	整備目的	地区	施設名	事業費	事業内容
清水港	港内の静穏度、船舶の安全航行のための整備	外港	防波堤 (改良)	566	既設防波堤前面消波工の施工
		新興津	防波堤	189	調査
		折戸	岸壁 (-12m)	30	調査
	計			785	
御前崎港	港内の静穏度、船舶の安全航行のための整備	女岩	防波堤 (東)	438	本体及び消波工等防波堤の築造
			防波堤 (西)	562	基礎、本体及び消波工等防波堤の築造
	多目的外貿ターミナルの整備	女岩	岸壁 (-14m)	1,331	床掘及び基礎、本体工の施工
			船舶の安全航行のための整備	航路泊地 (-14m)	69
	計			2,400	
下田港	天候の急変、暴風雨などの異常気象時に内港船舶などが安全に避難するため及び津波対策整備	下田	防波堤	1,845	基礎及び本体工等防波堤の築造
			計		1,845
	合計			5,030	

2. 作業船整備費

(単位:百万円)

項目	船種	事業費	備考
修理	監督測量船	10	まさき (清水港)、ふじ (御前崎港)、しもだ (下田港) の 3 隻
	合計	10	

JICA研修生 清水港湾工事事務所 に 来 所

開発途上国に対する技術協力の一環として、国際協力事業団（JICA）が主催する集団研修（コンテナ埠頭整備計画コース）のため、来日中の外国人研修生が、2月7日当事務所に来所しました。

研修生は、アルゼンチン、ジブチ、インド、イラン、フィリピン、トンガ、ヴェトナムの7カ国8名で当事務所の善見所長から清水港の歴史、防波堤・岸壁等の構造、下田港の大型ケーソンの製作方法、清水港、下田港、御前崎港の果たす役割機能等の説明を受けた後、船で清水港内の港湾諸施設を海上より見学しました。

研修生からは技術者らしく専門的な質問も多くなされ、



また清水港の諸施設を各自カメラ、ビデオに収めていました。

帰国後もきつと「日本の清水港」を忘れず末長くよい関係を保っていただけだと確信しています。

清水港漁業補償問題 解決・清水港の港湾 整備前進

清水港の港湾計画改訂に伴う漁業補償問題は、2月7日清水市漁業協同組合の臨時総会において了承されました。

清水港整備構想が出て以来約7年間の年月を費やしましたが、静岡県、清水市等の関係機関のご努力と、清水市漁協の役員及び組合員の方々のご理解を得て合意に至りました。

今後は、当清水港湾工事事務所としては港湾計画に基づき、新興津地区に水深15メートルの国際級のコンテナターミナルなどの早期着工、完成に努力します。

T S L 防災船 「希望」

静岡県が防災船として購入したテクノスパーライナー（TSL）「希望」は、4月1日から防災船として就航することになっていますが、清水と下田間のカーフェリーとしての運航も7月11日から開始

されることとなりました。計画によると、清水と下田間のカーフェリーは、夏休みと春休み期間は毎日2往復運航し、その他の期間は土曜、日曜に一日二往復ないし一往復運航します。

TSL「希望」は、防災船として年間70日、カーフェリーとして102日、体験乗船やチャーター方式による企画運航や、セミナーなどに75日程度活用されます。このうちフェリー運航の場合は、バス5台と乗用車10台（乗用車のみ場合は30台）に206人の旅客を乗せ、清水と下田間を約1時間50分で結ぶことになっています。

これによって、陸上で約3時間程度も要していたものが大幅に短縮されることとなり、伊豆半島と駿河湾の海上ネットワークの形成に向けての第一歩として期待されています。



群発地震の 監視強化

平成9年3月3日未明から伊豆半島東方沖で群発地震が始まり、テレビ等で随時報道されましたが、当清水港工事事務所では、3月4日10時、清水港工事事務所に「伊豆東方沖群発地震警戒本部」を、また、下田工場に下田本部を設置し、情報を収集するとともに、災害発生の監視を強化しました。

その後、幸い終息に向かう可能性が高いとの判断を受けたことから、3月12日17時、本部を解散し、通常業務に移行しました。

清水の史跡 烈祖殿跡の碑

岡町の八幡神社の境内に何やら曰くありげに建っている人の高さ程もある石碑。これぞ烈祖殿跡の碑なのです。烈祖殿とは徳川頼宣が、父家康の老後を安らぐ為に造営した御浜御殿を移築した建物で、その跡地を示して、今の聖母保育園あたりに建てられていた碑を、この八幡神社に移設したものだそうです。

この辺りは清水湊から少しづつ登り道で、高台に位置し遠く富士を眺め、三保の松原の緑と、打ち寄せる白波が美しい休養所であり、また舟遊びの基地として、そして駿河



湾の航行船の警戒をするという警備上の重要な責務を持つた御殿であったとも言われて居ます。

この碑の建つ境内には市指定の大樟、大榎数本がこんもりとした森を形作り、参道は桜並木で、折しも爛漫の桜のトンネルでした。

宮の横の道は牛道とも呼ばれていて、静岡から清水港へ茶を運ぶ牛車が昼夜を分かたず通ったのが名前の由来とも言われて居ります。

この牛道を登り切った通りが久能街道で、千体仏の光明寺、「いちろんさん」のでっころぼうを納めた月見里神社も近く、少年時代を清水で過ごした作家村松友視氏が住んでいた家は宮の上側にあったとの事で、小説にも度び度び登場する舞台でもあります。

仄暗い道の少なくなつた今、昔の清水を彷彿させるこの界限を散策されるのも楽しい一時となることでしょう。

御前崎港 事務所だより

◆御前崎港の物流に 新戦力登場!

御前崎港と九州・苅田、横須賀・追浜を結ぶ、御前崎港に寄港する唯一の定期航路「九州急行フェリー」にこの3月『やまと丸』が新たに就航しました。



港に寄港しました。これまで、『むさし丸』が週4回御前崎港に寄港してい

ましたが、『やまと丸』の就航により2船体制による週7回寄港となります。『やまと丸』『むさし丸』の活躍が御前崎港のさらなる発展に寄与することが期待されています。『やまと丸』は、週3回御前崎港へ寄港しますが、いずれも深夜から早朝ということでの活躍がみなさんの目に止まらないのが残念です。

◆新鮮なぶら市場 オープン!

御前崎町、同商工会による第三セクター、「御前崎まちづくり株式会社」が地元特産の海産物の販売拠点として開設した『御前崎海鮮なぶら市場』が4月5日、御前崎町観光物産会館「なぶら館」横にオープンしました。



は、延べ面積二、四三一㎡で、物販施設の「海遊館」では地元で水揚げされた海産物がずらりと並んでいます。また隣接の「食遊館」にはすし、和食、レストランなどの食堂施設があります。買物、食事、ドライブの休憩と、設備のそろった『御前崎海鮮なぶら市場』は御前崎の新たな観光名所となりそうです。

コラム

「青年の船」乗船報告

12月27日から1月6日の間、第29回静岡県青年の船に参加しました。県内の青年400人以上を乗せた超豪華客船「新さくら丸」は、静岡県知事をはじめ、多くの人に見送られて清水港日の出埠頭を出航しました。4泊5日の航海で中国返還直前の香港に着岸し、そこから各渡航地(香港・中国浙江省・タイ・ベトナム)先へそれぞれ分かれていきます。私は中国浙江省へ行き、杭州大学の学生との交流会や一般家庭への訪問などで、中国の生活や文化の一端を体験しました。たった2泊でしたが中国の活気を肌で感じる事ができました。帰りも船で4泊5日。行き帰りと船内の生活はとても楽しく、高校生や大学生とお喋りは気持ち若返らせてくれました。事務所からの参加は4年連続ですが、これからもみんなが参加して楽しい思い出を聞かせてほしいと思います。

(細川浩二)

清水港への入港 客船・帆船案内

「ニューこごあ(客船) 4月1日 第12回テレビ寺小屋	「希望」(防災船) 4月21日 TSL防災船就航式	あがれ(帆船) 10月16日(予定) ゼイルトレーニング	海丸丸(帆船) 10月23日(予定) 商工フェア	新さくら丸(客船) 12月27日(予定) 青年の船	新さくら丸(客船) 1月7日(予定) 青年の船
-----------------------------------	---------------------------------	------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------

人事異動

《清水港湾工務事務所》
 庶務課長 前田健三(本局)
 補償調整官 原田恒男(名古屋港)
 管財係長 赤坂由春(二建)
 経理係 松永勝幸(名古屋港)
 第二工務係長 日置幸司(港務局)
 工務課 江口秀人(本局)
 工事係長 中津川哲司(名古屋港)
 第二工事係長 田村 誠(三建)

第一工事課長 池谷友文(三河港)
 御前崎港事務所 小園雄二(三建)
 下田港事務所 佐藤清(本局)
 所長 浅賀秀一(名古屋港)
 工事係 浅賀一(名古屋港)

《清水港湾工務事務所》
 菅原道夫(本局) 山口政明(本局)
 中島昭美(名古屋港) 神原草一郎(本局)
 田村義明(本局) 太田守彦(国土庁)
 高木英明(名古屋港) 小倉好敏(本局)
 谷口義憲(愛知県) 近藤達男(関西国際空港)
 御前崎港事務所 浅賀敏(建設省)
 下田港事務所 横山裕司(本局)

管内の動き

7日 JICA研修生清水港見学・研修
 清水市漁業協同組合臨時総会
 清水港百年企画部会
 駿河湾流出油連絡会議
 清水港利用促進協議会西部地区貿易懇談会

3月 3~7日 会計検査(清水港、御前崎港、下田港)
 清水港みなと色彩計画推進会議
 静岡空港国際化懇談会
 清水港開港百年企画部会
 清水港港湾文化活用調査委員会(第2回)
 TSL運行安全検討委員会
 排出油防除連絡会議
 御前崎港女岩地区水深14m岸壁着工式
 熱海港渚地区親水護岸完成式典
 清水市防災会議
 清水港開港百年役員会、総会
 国際インフラ推進事業計画協議会
 興津国際流通センター建設工事安全祈願祭
 下田武ヶ浜地域まちづくり基本構想委員会

4月 25日 清水港客船誘致委員会総会
 御前崎港港湾建設工事安全協議会
 24日 清水港客船誘致委員会総会
 23日 清水港港湾建設工事安全協議会
 22日 平成10年度予算要求に係るブロッコ会議
 21日 TSL防災船・防災ヘリコプター就航披露式
 19日 東海大学学生清水港研修会
 19日 TSL防災船・防災ヘリコプター就航披露式

清水港工務事務所
 〒424 静岡県清水市日の出町七二二
 TEL (0543) 521-4146(代)